GiaNizm Cup 2013　1/13　(ジャイアン、のびた、ジャイ子、しずか)

ルールと注意事項

・カテゴリー

カテゴリー表

区分	参加人数	決勝・課題数、人数
ジャイアン	29 名	3 課題、6 名
のびた	44 名	3 課題、6 名
ジャイ子	3 名	3 課題、2 名
しずか	12 名	3 課題　3 名

予選

・60 分×2 ラウンド，計 120 分のセッション方式で予選を行う．
・課題は KO-WALL グレードである黄、桃、銀、茶、青、緑、赤、黒の 8 グレードに分けられ，
競技エリア A~H まで各グレードの課題を設け，合計 64 課題ある．
・予選では，グレード毎に得点が設定されており，完登した課題中から難しいグレード順に 6 課題目までの合計点数で順位を決定する．6 課題の合計点数が同じ場合は，グレードの難しい順番で 7 課題目以降の点数を考慮し順位を決める．
決勝進出者は原則として，上記カテゴリー表に示す人数とする．

得点表

黄	桃	銀	茶	青	緑	赤	黒
1	3	5	8	15	25	40	80

・　各カテゴリートライできるグレードは以下の通りである。それ以外の課題については、トライを認めない。

ジャイアン	青、緑、赤、黒
のびた	銀、茶、青、緑
ジャイ子	銀、茶、青、緑
しずか	黄、桃、銀、茶

・各ラウンドにおいて，セッション終了の合図があった時，既に離陸している選手についてはラストトライとみなす．
・テクニカルインシデントについては遭遇した選手を含め全ての選手についてセッション時間の延長などの考慮はしない．著しくその課題を変更せざるを得ないような場合についてはその課題の存在を消滅させる．
・各課題は毎回スタートホールドからのアテンプトを行うこと．（途中からのムーヴ練習はしないこと）
・ジャッジペーパーへの選手名以外の記入作業はジャッジ及びスタッフのみが行える．
・予選結果に対する抗議，質問，アピール等は，予選結果公示後 30 分以内にスタッフに申し出ること．
・その他判断が難しい場合（同着時の決勝進出者数の決定を含む）はジャッジ及びセッターに一任する．

決勝

・IFSC ワールドカップ方式で決勝を行う．設定課題数は上記カテゴリー表に示す通りであり，
各課題 2 分の一斉オブザベーションを行い，競技時間は 1 課題につき 4 分．
・順位は完登数・完登アテンプト数・B1 数・B1 アテンプト数・B2 数・B2 アテンプト数の順番で決定する．
・選手はアイソレーションクローズ時間までにアイソレーションへ入らなければならない．
時間を過ぎても選手が確認されない場合は棄権とみなす．
・アイソレーションには携帯電話等の通信機器類は持ち込めない．
・各課題は毎回スタートホールドからのアテンプトを行うこと．（途中からのムーヴ練習はしないこと）
・1 課題のアテンプトが終った後は，待機ゾーンで待機し他の選手の様子を見ないこと．
同様に競技中も他の選手の様子を見ないこと．
・競技終了の合図があったとき離陸している選手についてはこのアテンプトを認める．
・テクニカルインシデントについては発生した時点で該当選手の競技を一時停止する．
復旧完了後，タイム全停止時より競技を再開する．遭遇した選手を含め全ての選手について競技時間の延長等の考慮はしない．著しくその課題を変更せざるを得ないような場合についてはその課題の存在を消滅させる．
・待機ゾーンには補給食・飲料等を持ち込めるが，競技エリア内には持ち込めない．
・1 位同着が出た場合は予選の結果を考慮する．決着が付かない場合は時間が許す限りサドンデスでのスーパーファイナルを行う．時間がない場合は同着とする．
2 位以下の同着は予選の結果を考慮する．決着が付かない場合は同着とする．
・総合結果に対する抗議，質問，アピール等は，結果公示後 30 分以内にスタッフに申し出ること．
・その他判断が難しい場合（スーパーファイナルのルールを含む）はジャッジ及びセッターに一任する．